

和地ひとみレポート No.451

新たにVRによる防災体験訓練なども追加され…

市民参加の“総合防災訓練”を3年ぶりに実施

■総合防災訓練

…10月23日（日）の午前中、総合防災訓練を市は実施しました。基本的には毎年実施する総合防災訓練ですが、コロナ禍となつてから、一昨年は中止、昨年は関係機関のみでの実施となり、市民参加の訓練は実施できませんでした。よって、今回の総合防災訓練は3年ぶりの市民参加も含めた通常通りの内容となりました。

…今回の会場は第二中学校をメイン会場とし、第二小学校の校庭でも様々な体験訓練コーナーも設置。多くの参加市民のほかに、第二中学校の生徒も様々な訓練に参加し、最後に行われた総合演習でも、初期消火や消防署に通報を行う等の役割については、生徒が担っていました。

…また、会場には協力機関等の多くのブースが設置され、各分野における災害時対策についても紹介。また、市が備蓄している食料の配布とともに、関係機関からも災害時に使用できるグッズや非常食等が配布されました。

【総合防災訓練の目的と今回の主な訓練内容】

【総合防災訓練の目的】

本訓練を通して、関係防災機関との連携強化を図るほか、地域（市民、公的機関、事業所等）が「防災と減災に取り組む意識」を1つにし、「地域の防災力を高める」ことを目的とする。

【今回の主な訓練内容など】

①避難行動訓練（午前8時30分～9時）

◆シェイクアウト訓練

地震発生！防災行政無線からの放送により、机やテーブルの下に隠れる等身の安全を図る。

◆避難訓練

シェイクアウト訓練により身の安全の確保を図った後、自宅や自治会で定めた集合場所から第二中学校の校庭へ避難

②市民参加型訓練（午前9時～11時30分）

- ・初期消火訓練 ・煙体験訓練 ・救出、救助訓練
- ・ロープワーク訓練 ・応急救護訓練 ・地震体験訓練
- ・VR防災体験訓練 ・応急給水キット取り扱い訓練
- ・災害時伝言ダイヤル訓練 ・車いす体験訓練
- ・ガスマイコンメーター操作訓練
- ・感染症配意型避難所開設訓練

③総合演習（午前11時～11時25分）

関係機関が協力して演習。（見学可）

初期消火、車両先導・交通整理（警察署）、救出・救助及び傷病者搬送（消防署、消防団、民間救急車）、電気設備応急措置、水道設備応急措置、道路にある障害物の撤去（建設同友会）、医療救護所設置、トリアージと医療措置（医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会）



④市長講評、来賓挨拶（午前11時30分～正午）

…上記の訓練のほか、見学はできませんが、市役所では市の職員が参集し、災害時の優先業務確認訓練等も併せて実施されました。

■シェイクアウト訓練とは

…この総合防災訓練の当日の朝8時半に、市は防災行政無線で「地震発生の訓練放送」、「消防団員参集サイレンの訓練放送」を行いました。大きなサイレンが鳴り、驚かれた方もいたと思います。

…総合防災訓練は、前述の目的の中にあるように「市民と共に防災、減災に取り組む意識を1つにすること」が含まれています。総合防災訓練の会場に行けなくとも、ご自宅でシェイクアウト訓練は出来ます。

…このシェイクアウト訓練という言葉は、聞きなれないものですが、以下の訓練のことを指します。

【シェイクアウト訓練とは】

シェイクアウト訓練は、2008年にアメリカ合衆国で始まった地震防災訓練である。英語では「Shake Out」と表記され、「Shake～out of…」が「…から～を振り払う」という意味を持つことから、「地震を振り払う」という意味を込めて造られた言葉で、日本語では「一斉防災訓練」と訳されている。

◆シェイクアウト訓練の内容

地震の際の安全確保行動である「命を守る3動作」※1を約1分間で、誰でも・どこでも・気軽に・簡単に行うことができる防災訓練。

※1 命を守る3動作（上記のイラスト）

- ① 姿勢を低くする。
- ② 頭・体を守る。
- ③ 揺れが収まるまでじっとしている。

◆シェイクアウト訓練の方法

あらかじめ決められた日時に、事前に参加登録した人が、放送塔等からの「訓練開始」を合図に、その時にいる場所で、一斉に「命を守る3動作」を行う。1分後に、放送塔等からの「訓練終了」の合図で、各自訓練を終了する。

◆シェイクアウト訓練の特徴

訓練参加者が、訓練日時にいる場所で、臨機応変に対応することになるため、安全確保行動が定着しやすい。また、約1分程度と短い時間で終了するため、通常の防災訓練に比べると参加しやすい。

（裏面に続く）

…総合防災訓練の最後に行われた市長の講評でも、「市民の皆さんのシェイクアウト訓練から始まり…」というコメントがありました。この耳慣れない訓練ですが、年に1度、1分程度で出来る訓練の実施は、いざという時に役立つものです。総合防災訓練の効果をさらに向上させるためにも、シェイクアウト訓練についての広報には工夫の余地があると思います。

■最新の防災体験訓練車両も

…今回の総合防災訓練には、東京消防庁が保有するすべての防災訓練用車両が参加。体験訓練の定番ともいえる地震の揺れを体験する「起震車」のほかに、東大和市では初めて見る「まちかど防災訓練車」と「VR 防災体験車」も参加したことにより、様々な体験訓練を行うことが出来ました。

【今回、派遣された防災体験訓練車両】

※説明内容等は消防庁 HP 参照

①起震車

この車両は、身体防護等の訓練に使用する車両で、地震発生時の状況を体感することができる。

また、車いすを使用している方は、車両後部の車いす昇降装置を使って、車いすのまま訓練をすることもできる。

②まちかど防災訓練車

まちかど防災訓練車は、軽トラックベースの小型車で道路の狭い地域にも入ることができ、住宅街や小さな公園でも使用することができる。また、200Lの水を車両に積載しており、その水を循環させて、消火栓等の水源がないところでも放水訓練をすることができる。

③VR防災体験車（愛称 VR BOSAI）

※下記イラスト

最新のバーチャルリアリティ技術を活用した“これまでにない臨場感あふれる防災訓練”を「お届けする」専用の大型車両。360°の立体映像と揺れ・風圧・熱などの演出による、地震・火災・風水害の疑似体験をして、いざという時のために、命を守る力を身につけましょう！

…この最新の防災体験訓練車「VR防災体験車」では、“地震”、“火災”、“風水害”の3つの災害の疑似体験ができるとのこと。参加者は、ヘッドマウントディスプレイを装着。自分が向いた方向を360度見ることが出来るほか、それぞれの災害の実相に合わせ、水しぶき、熱、においなどが発生したり、急に座席が動いたりするなど、災害時の様子をリアルな感覚で体験できるとのこと。



■より多くの市民に参加してほしい

…毎年、この時期に実施される総合防災訓練も、市民参加は3年ぶりとなったため、市民の皆様から少し遠のいてしまっている感があります。

…実際、私も「秋の恒例行事」としての認識が少し薄らいでいました。しかし、実際、会場に足を運んでみると、防災や減災に対して、自身が取るべき行動や備えについて再確認できました。

…さらに、今回は、公益社団法人 東京都獣医師会多摩西支部もブースで参加してくださり、発災時、ペットを飼われている人はどうしたらよいか等のアドバイスや情報提供をしてくださったり、公益社団法人 東京都助産師会東大和・東村山地区部会のブースでは、発災時の赤ちゃんや小さなお子さんのケアなどについても紹介してくださっていました。

…この総合防災訓練は、毎年、市内の学校を巡回する形で実施されるため、会場となる学区内にお住いの市民の方の参加が基本とはなりません。しかし、年に1度、防災意識を高める事業として、前述のシェイクアウト訓練の呼びかけと共に、体験できる防災体験訓練車両についてや、会場で得られる情報などについての広報に力を入れることも減災のための1つの取組ではないかと思いました。より多くの市民に参加してもらえることが、実際の発災時には共助、自助の大きな力になると思います。



115インチ
大型LEDビジョン

⇒ VR体験のプレビュー映像を上映し体験への期待感を上げるほか、各種政策広報ビデオを上映します。

⇒ 災害時にはテレビ放送や緊急メッセージ等を流すことも可能です。

モーションシート

⇒ 同時に8人まで体験可能

⇒ 体験時間は約3分間

⇒ 揺れ、振動、匂い、水しぶき、熱気などの臨場感ある演出効果

※身長100cm未満の方は、モーションシートに着席しての体験はできません。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。学校の外一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートワーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社での女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在3期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp

【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102